

本を「よむ」 本に出「あう」

Yomu Au

中学生向け図書館だより

2025年7月(第11号)発行: 加須市立図書館



中学生のみなさんにおくる 図書館員おすすめの5冊

今回は
「部活動特集」



『マイナス・ヒーロー』

落合 由佳／著 講談社

体が弱くバドミントンを諦めた
なぎと 凧人は、ジュニア時代に忘れられない
プレーを見せてくれた海と中学校で
再会します。

しかし海は、毎回2位どまりのシル
バーヒーローとからかわれていて、凧
人は複雑な心境でした。その後体育の
授業でバディになったことをきっか
けに海のマネージャー
として支えます。

自分なりのヒーロー
を目指す二人の奮戦記
です。



『ぼくのまつり縫い』

神戸 遼真／作 井田 千秋／絵
偕成社

幼稚園のころ、男なのにピンクが
好きなことをからかわれ、苦い経験
をした優人。学校では、本当は裁縫
が好きなことを秘密にしてサッ
カー部に入っていますが、自分には
向いていないとも感じています。

そんな時、優人は同じクラスの糸
井さんから被服部の
助っ人を頼まれます。
被服部の活動は興味
をひかれるものでし
たが、一方で人目も
気になってしまい…。



【問い合わせ】

- 加須図書館 中央2-4-17
- 騎西図書館 根古屋633-10
- 北川辺図書館 麦倉1473-1
- 童謡のふる里おとね図書館 琴寄597-1

電話: 0480-61-8200

電話: 0480-73-3178

電話: 0280-62-4400

電話: 0480-78-2211



☆図書館WebサイトURL: <https://www.library.kazo.saitama.jp/> こちらから ↑

『部活魂！この文化部が
すごい』

読売中高生新聞編集室／著 筑摩書房

部活というと、全国には様々な文化部があります。吹奏楽部や書道部といったメジャーな部活から鹿踊り部、バルーン部、雑草研究会といった珍しい部活まで、いずれもその活動にひたむきに取り組んでいる部員たちがいます。

この本は、部員や顧問が部活動の魅力や苦勞について生き生きと熱く語る様子に引き込まれます。



『3年間ホケツだった僕がドイツで
サッカー指導者になった話』

中野 吉之伴／著 理論社

補欠は試合に出られなくて当然なんっておかしいよ！サッカー部ですつと補欠だった著者は、レベルに関わらずサッカーを楽しむドイツサッカーに衝撃を受けます。そしてドイツに留学後、選手として活動しながら子どもたちのサッカー指導者に挑戦。ビザが切れそうになったり、指導方法に悩んだりしますが、様々な出会いに恵まれ指導者として成長していきます。



『たまごを持つように』

まはら 三桃／著 講談社

光陵中学弓道部の早弥は、弓を上手に引くことができず、自信を持てませんでした。しかし、天性の才能を持つ同級生の実良がスランプに陥り、思いがけず大会へ出場することになってしまいます。1学年上の由佳、弱気な早弥、自由奔放な実良、そして黒人の父を持ち武士道に憧れる青年、春。超個性的な4人が様々な出来事を乗り越えながら全国大会を目指します。



◆こちらもどうぞ！

『武士道シックスティーン』

誉田 哲也／著 文藝春秋

『そこに言葉も浮かんでいた』

おおぎやなぎ ちか／作 彩田 花道／絵 新日本出版社

『ABC！』

市川 朔久子／著 講談社

『おとめの流儀。』

小嶋 陽太郎／著 ポプラ社

『部長会議はじまります』

吉野 万理子／作 朝日学生新聞社

『8分音符のプレリュード』

松本 祐子／作 小峰書店

『「ハッピーな部活」のつくり方』

中澤 篤史・内田 良／著 岩波書店

『待ってろ！甲子園』

日比野 恭三／著 ポプラ社